

## 平成25年度事業報告

(平成24年12月1日～平成25年度11月30日)

## 1. 公益目的事業

- (1) 伝える技 伝わる技—第4回新作日本刀・刀職技術展覧会<公4>  
審査会：平成25年4月24日～26日 於東京国立博物館応挙館  
会期：平成25年6月8日(土)～7月28日(日)(授賞式6月8日)  
会場：東京虎ノ門 大倉集古館 [公益財団法人大倉文化財団大倉集古館(共催)]  
後援：経済産業省、文化庁 授賞：経済産業大臣賞  
内容：出品76点(内入賞等=展示42点)、審査員・招待：22点、入館者数：4,827人(内招待券573人)  
[第3回 出品69点(内入賞=展示42点)、審査員・招待：23点、入館者数：4,755人(内招待券513人)]
- (2) 刀匠のまち「坂城」の日本刀文化伝承事業  
(文化遺産を活かした地域活性化事業)<文化庁>  
[平成25年度文化芸術振興費補助金交付採択額2,678,000円 ※1,2] ※1 内 刀文協実施分1,517,600円  
※2 1,517,600円には下記①②の他に平成26年3月実施予定の学芸員向日本刀講座分234,220円を含む
- ①第6回刀職者実技研修会<公1> (補助金交付採択額977,700円)  
会期：平成25年8月23,24,25日の3日間  
会場：長野県坂城町中心市街地コミュニティセンター  
研修生：28名(作刀3名、研磨8名、白銀5名、鞘塗6名、柄巻6名)、一般見学者も多数あり
- ②日本刀調査研究事業<公6> (補助金交付採択額305,680円)  
長野県の教育委員会、美術館・博物館、神社仏閣計310先に調査票送付(平成25年10月)
- (3) 日本刀・刀装具鑑賞会<公2>  
①日本刀・刀装具公開鑑賞会  
開催日：平成24年12月1日、平成25年7月27日  
会場：12月～江戸東京博物館、7月～東京国立博物館応挙館  
参加者：12月～44名、7月～45名
- ②日本刀特別鑑賞会(日本刀研究委員会鑑賞会)  
開催日：平成25年5月14日、10月8日  
会場：東京都豊島区目白庭園赤鳥庵  
参加者：5月～31名、10月～32名
- (4) 北海道における日本刀の保存・活用総合活性化事業<公2><公3>  
(文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業)<文化庁>  
[平成24年度文化芸術振興費補助金交付1,051,558円]
- ①初心者の為の日本刀講座普及啓発事業<公2>  
会期・会場：平成25年2月16日 北海道七飯町文化センター  
参加者：30名
- ②学芸員の為の日本刀実践人材育成事業<公3>  
会期・会場：平成25年3月23,24日 北海道札幌市北海道開拓記念館  
参加者：学芸員16名、一般3名
- (5) 第8回お守り刀展覧会(後援)<公4> 主催：全日本刀匠会他  
会場・会期 長野県坂城町鉄の展示館：平成25年9月14日～10月27日  
備前長船刀剣博物館：平成25年10月31日～12月23日  
内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞・展覧。  
後援内容：後援名義の交付、審査員の派遣等
- (6) 洗足区民センター土曜講座第2回<公2> 大田区立洗足区民センター共催  
会期・会場：平成25年1月19日 東京都大田区洗足区民センター  
テーマ：本阿彌家が紡ぐ日本刀の美と心 講師：本阿彌光洲理事長 参加者：72名
- (7) “広島「KAZARU展」”講師派遣<公2>  
広島KAZARU展 平成25年9月8日～10月6日 会場：頼山陽史跡資料館  
平成25年9月22,23日 講演・指導 宮島宏評議員

## 2. 収益事業

- (1) 北海道厚沢部町教育委員会所蔵の脇差修理<収2>  
依頼：平成24年12月、納入：平成25年3月、代金349,650円

## 3. その他(主な出来事)

- 平成25年1月24日 理事会・評議員会開催  
平成25年5月15日 理事会・評議員会開催  
平成25年6月8日 第4回新作日本刀・刀職技術展覧会授賞式・懇親会(於ホテルオークラ東京)  
平成25年11月14日 理事会・評議員会開催